

進路指導部だより



令和5年7月20日 No.2

都立板橋特別支援学校長

尼子 創一

2学期に向けて

進路指導部 吉田 拓史

1学期が終わりました。7月までの期間、本校の進路指導の取組みについて御理解と御協力ありがとうございました。新型コロナウイルス感染症も2類から5類に移行し、現場実習についてもようやく3年前のなぐれに戻ってきた手ごたえを感じています。

各社、各事業所が実習受け入れについて感染症対策を合わせた協力体制で受け入れをしていただいています。生徒一人を実習で受け入れるにあたって場合によってはアルバイトを雇用して本校の実習の受け入れをしてくださっているところもありますので、実習先にお伺いする時には、謙虚な気持ちでの御訪問をよろしくお願いいたします。

今回はそのような企業や事業所から進路指導部にいただいた、夏休みに親子で話し合っ
てほしいことについて、各学年の共通の質問をQ&Aで御報告いたします。

Q1 挨拶等を頑張りましょう。と言われました。何をすればいいですか？

A1 朝起きたら「おはようございます！」と保護者から言葉を掛けてください。
自分から「おはようございます。」と言えたらほめてください。
職場について自分から「おはようございます」と言えることは、自分は元気です！
今日もしっかり働けます！と周囲にアピールできていると受けとらえます。
せひ、できるように毎朝言葉掛けをしてください。

(事例)

2年生の時に実習に行ったYさんは、挨拶の声が小さいという課題を受けました。その課題を受け、進路面談の中で挨拶の練習を学習の中で力を入れていくことを確認しました。クラスでは、あいさつ係を行うことで、本人が挨拶を意識できる環境をつくりました。また、家庭でも朝の挨拶「おはようございます」帰宅時のあいさつ「ただいま」を徹底してもらいました。その成果をもあり、3年生の実習では挨拶を褒められるまでに成長をしました。



【PTA 主催保護者向け進路勉強会の御報告】

7月4日（火）にPTA 進路部会主催で進路勉強会を行いました。事前にPTAから保護者向けのアンケートを取ったことで、保護者の方が進路指導について関心が高い、知りたいことについて意見を交換することができました。

「福祉サービスの種類、特性」「卒業後の選択肢」「卒業後の相談先」の項目が挙げられました。中でも「福祉サービスの種類」については大変興味関心が高いことがわかりましたので、以下に主な福祉サービスの特徴を表にしたものを載せますので、進路を考える参考にしてください。

	契約等	通所方法	工賃・賃金	利用時間	支援員の数
就労移行支援事業所	サービス利用契約 2年間	自主通所	なし（一部あり）	6時間程度	おおむね10人に 1人程度が多い
就労継続支援A型	雇用契約 およびサービス利用	自主通所	時給制・最低賃金	4～6時間程度	おおむね10人に 1人程度が多い
就労継続支援B型	サービス利用契約	自主通所 （一部で送迎 有）	平均15,000円/月	7時間程度	おおむね8～10人に 1人程度が多い
生活介護事業所	サービス利用契約	送迎車・バス	なし（一部あり）	6時間程度	おおむね3～6人に 1人程度が多い
自立訓練（通所型）	サービス利用契約 2年間	自主通所	なし	5～6時間程度	おおむね6人に 1人

表に記したように、事業所ごとの特徴はそれぞれになります（個々の事業所については次回以降の進路便りで詳しく説明を行っていきます。）将来通所の福祉サービスを利用希望の方は、自分の子供にはどのような福祉サービスが合っているのかを考えていただき、夏休みに希望する施設の見学等をおすすめします。

また、進路だよりでのお知らせより、PTA 主催の進路保護者会では、分からない事や興味があり、知りたいことについて進路指導部の教員に質問や個別相談をすることができます。今回欠席された保護者の皆様には、ぜひ、次回の進路保護者会に御参加くださいますようお願いいたします。

※板橋区と練馬区の具体的な施設名は別途ホームページに載せますので、見学等の参考にしてください。



